

パナソニック東京汐留ビル

建物諸元(2016年10月現在)

所在	東京都港区東新橋一丁目5番1号
主用途	事務所・ショールーム
敷地面積	19708.33 m ²
延床面積	47274 m ²
階数	地上 25 階(24 階+塔屋 2F)、地下 4F
竣工年月	2003 年 4 月
事業者・所有者	(事)パナソニック株式会社 (所)三井住友ファイナンス&リース株式会社 (所)日本ビルファンド投資法人
設計会社	(建築)株式会社日本設計、(設備)株式会社日建設計
施工会社	鹿島建設株式会社
管理会社	オーナー契約:パナソニック ES ファシリティマネジメント株式会社
URL	http://sumai.panasonic.jp/sr/index.htm

主な評価項目

I 一般管理事項

- ・CO2 削減推進管理の PDCA
- ・エネルギー消費量、CO2 排出量等の分析と対応策の計画実施管理

II 建物、設備性能に関する事項

- ・地域冷暖房システム導入
- ・昼光センサー、人感センサー、エリア管理による照明・空調制御。
- ・全館照明器具のオール LED 化達成

III 運用に関する事項

- ・毎月開催の省エネチューニング委員会(CO2 削減推進委員会)による省エネ計画実施管理継続
- ・省エネ状況の「見える化」による省エネ意識向上
- ・通常執務フロアの一部に実験ブースを設け省エネの検証と実験継続

事業所の概要

パナソニック東京汐留ビルは松下電工(株)東京本社ビルとして 2003 年 4 月に東京都港区汐留エリアに竣工しました。ビルまるごとショールームをコンセプトとし、2003 年建設時より省エネルギー実践ビルとして継続した結果、2015 年度 CO2 排出量実績は、建設時比 51.9%削減を果たしました。日経ニューオフィス推進賞・日本照明賞・電気設備学会賞・環境省エネルギー建築賞・省エネ優秀事例経済産業大臣賞に続き、2014 年 5 月に空気調和・衛生工学会特別賞「十年賞」の評価も頂きました。省エネ・創エネ・蓄エネ、エネルギーマネジメントシステムを継続駆使しながら、執務環境改善も目指してまいります。

事業所における環境負荷低減の取組

「環境取り組みの見える化」

2003年の東京汐留ビル建設以来のエネルギー消費量の年度推移や月別連続削減状況がビジュアルで理解でき、一歩先のエコについてディスプレイで紹介。

タッチパネル式で一般のお客様や、従業員にも省エネコンセプト及び手法を分かりやすく紹介しています。省エネチューニングの状況をリアルタイムで(60 分単位)紹介したり館内の省エネ実験ルームの紹介など、見える化で環境負荷に対する削減意識向上が図れています。

「第 14 回 空気調和・衛生工学会 特別賞「十年賞」受賞」

この受賞は竣工以来 10 年間、データ分析と評価に基いて、エネルギーマネジメントの改善活動を継続して、組織的に取り組んだ結果、エネルギー消費原単位が、毎年連続して前年を下回った事と 2012 年度は初年度比 47.7%の省エネを達成した事により「継続的発展が可能な省エネ」を実証・実現した事による評価です。

2014 年度削減実績は更に更新し、CO2 削減 51.2% を 2015年度削減実績は 51.9%達成できました。

事業所外観写真

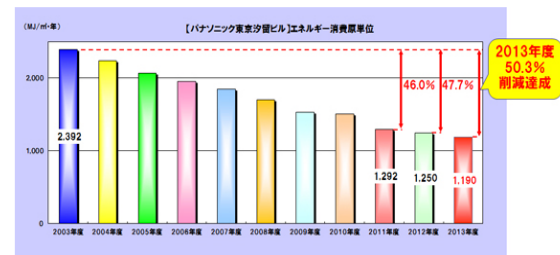


JR 新橋駅側からの外観



反対面からの外観

取組のイメージ図



パナソニック東京汐留ビル エネルギー消費原単位グラフ